

潜水管SUS



日本工業大学 B
塚林 功
菊原 敦志
茂木 優一

①目的 (なぜはじめたか?)

マンガン鉱を中国より早く取りに行く!
観測途中で、マクロも取りに行く!



↓
それには、

↓
極限化での観測を行う技術を習得し



安価かつ、規格化された、
量産性の高い機体の制作する

これを達成せねば夢が現実にならない。

②仕様



- サイズは、**1m x 0.5 x 0.5**
- スラスタースは、ダイブ用4機 左右2機
- 船体は、真空規格材で容易に改造が可能
- 規格材なので、量産も可
- **SUS304**なので、丈夫です
- **SUS304**重いです、沈むには持って来いです
(浮力材なしでは、容易に沈みます)
- **SUS**なので、男らしいです。

③できます!

- ROVとしての基本的な装備があります
- ダイブ**10m**を、**10秒**でいけます。比較的早いです
- **3ノット**以上で航行できます。比較的早いです
- 丈夫なので手荒な操縦でも**OK**です。
- スカスカなので追加のモジュールが乗ります。



⑤将来的にはこうなります

- 水漏れは、比較的容易に治せるでしょう。
- 処理系は、勉強中です。
- 下に窓がつくかもしれません。
- 観測機器を載せるスペースが、
ひろびろありますので何でも載せてみます。
極限に、挑戦します。
(圧壊するまで、沈めます。)
- 規格化された安価な水中ロボットを大量配備する!



④できません!

- 自動航行。できません。
(内部にまともな処理系が無いです。)
- 下が見れません。(下部窓ないです!)
- 水漏れがひどいです。結構漏れてきます。
(1時間以内に確実沈むでしょう)
- **100m**以上離れられない (LANなので)
- マクロを取る機能がない!
- マンガン鉱まで辿りつけるか不明